

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
3	工業		物理基礎	2	菊澤・東
担当者(担当クラス)		菊澤(3年1・2・4組)・東(3年3組)			
この科目を履修するための条件や準備 基礎的計算能力(小数や分数の四則演算など)、実生活と物理現象の関わりに関心をもつこと。 教科書、ノート、表やグラフ、作図を行うために定規、計算の確認のために電卓なども準備しておくとうい。					
この科目のねらい 目標 日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、見通しをもって観察・実験などを行い、科学的に探究する力、探求しようという態度を養う。					
具体的な指導方法 身近な日常生活と関連させながら、物体の運動、エネルギーについて観察、実験、講義を行う。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
7実教 物基314 高校 物理基礎 新訂版			なし		
評価方法 定期考査(年間 5回)・平常点(授業態度・提出物・宿題の取り組みなど)で総合的に判断する。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで					
1章 物体の運動 1節 運動の表し方 速さ、等速直線運動、速度と変位					
II. 1学期期末考査まで					
速度の合成と相対速度、加速度、 等加速度直線運動、自由落下、鉛直投げ下ろし運動、鉛直投げ上げ運動					
III. 2学期中間考査まで					
1章 物体の運動 2節 力 いろいろな力、力の合成・分解、力のつりあい、作用反作用、摩擦力					
IV. 2学期期末考査まで					
1章 物体の運動 3節 運動の法則 2章 エネルギー 1節 運動とエネルギー 慣性の法則、運動の法則、運動方程式、仕事、仕事の原理					
V. 卒業考査まで					
2章 エネルギー 1節 運動とエネルギー 3章 波 1節 波の性質 運動エネルギー、位置エネルギー、力学的エネルギー保存の法則、波の性質					